



プラスチック製容器の分け方・出し方



プラスチック製容器ってどんなもの？

わたしたちが、商品を買ったときに、その商品を入れたり（容器）包む（包装）ために使われている入れもののうち、プラスチックで出来ているものです。また、プラスチック製容器には下記の「プラマーク」が入っています。



この「プラマーク」が目印です

プラスチック製容器にはさまざまな種類がありますが、このマークがあるものであれば、プラスチック製容器の指定袋（水色）に入れてください。

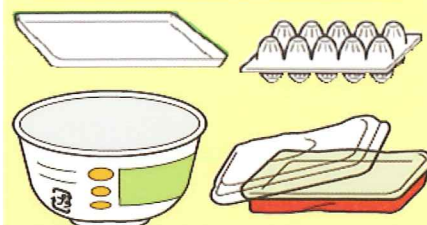
こんなものがプラスチック製容器です

ふくろ類



■お菓子などのポリ袋・レジ袋など

カップ・パック類



■食品トレイ・卵や豆腐のパック・カップ麺の容器など

ボトル類



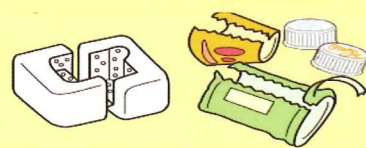
■洗剤、シャンプーなどの容器など、ペットボトルを除くボトル類

チューブ類



■マヨネーズ、練りわさびのチューブ・歯磨き粉、化粧品チューブなど

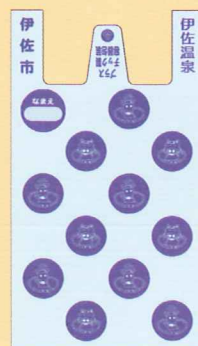
その他



■電化製品の緩衝材（発泡スチロール）・商品のラップ・ペットボトルのラベルや蓋など

この指定袋で出してください

〔販売価格 10枚 380円〕



注意！プラスチック製でも対象外のものがあります。

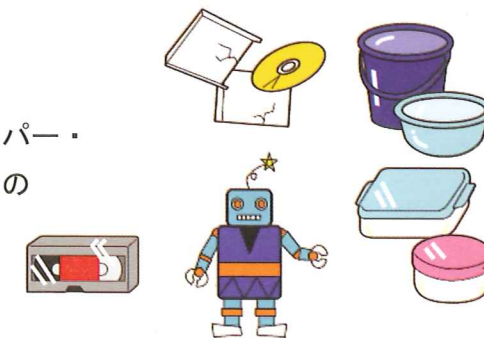
プラスチック製品であっても、商品の容器や包装でないもの（商品そのもの）は、燃えるごみ（透明袋）で出してください。

★ 商品のそのもの

例 プラスチック製のおもちゃ・洗面器・ポリバケツ・タッパー・プラケース・CDやビデオテープなどCDやビデオなどのケース・めがねケース・コンタクト保管容器など

★ 洗っても汚れが取れないもの

★ プラスチック製容器か、よくわからないもの



出すときの注意点

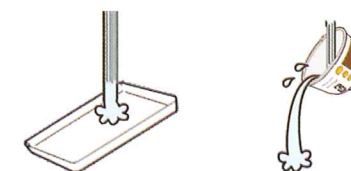
① プラマークを確認する

対象となるものには、「プラスチック製容器包装マーク」がついていますので、このマークがついているものは、プラスチック製容器専用（水色袋）に入れて出してください。



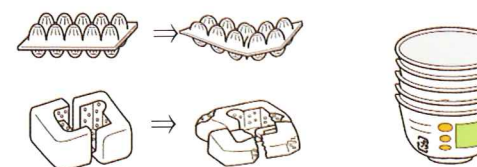
② きれいにする

食べ残したものや中身が入ったまま出さないでください、リサイクルできません。きれいに水洗いし、乾かしてから出しましょう。



③ 容積を減らす

かさばるものが多いので、軽くつぶすなどして、容積を減らしてから出しましょう。（つぶす・割る・重ねる）



お菓子の袋なら

中身を払ってきれいにします。

カップやトレイなら

きれいに水洗いして乾かします。

チューブ類なら

半分に切って洗う方法もあります。

※洗っても汚れがとれない場合は、燃えるごみで出して下さい。